

# 令和7年度新規・拡充事業の進捗状況について

資料3

## 【抽出事業】

「令和7年度当初予算の概要〔別冊〕」に掲載された令和7年度の主要な取組

事業名	
こども食堂物価高騰支援事業	
新規・拡充の別	
—（単年度事業）	
担当課	
こども政策課	
事業内容	
物価高騰の影響を受けているこども食堂が、食事の提供や学習支援、交流活動など安定的な運営ができるよう、経費を助成。	
令和7年度の実績状況（実績・課題等）	
<b>【宇部市こども食堂物価高騰対策補助金】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交付対象者 山口県こども食堂登録制度実施要綱第4条の登録を受け、宇部市内で活動しているこども食堂</li> <li>・ 交付対象期間 令和7年4月1日～令和8年2月28日の実施分を対象</li> <li>・ 補助金の額 参加人数に100円を乗じた額、1か所につき年間20万円を上限</li> </ul> <p>＜交付実績＞（参加者数は延べ数）  第1期（4月～7月） 14団体、合計518,700円（参加者数：5,187人分）</p>	

事業名	
不登校のこどもへの切れ目ない支援事業	
新規・拡充の別	
新規	
担当課	
こども政策課	
事業内容	
不登校の子ども及びその保護者に対する支援を実施するとともに、不登校の未然防止を図るため、就学前の段階から必要に応じて支援につなげる。	
令和7年度の実績状況（実績・課題等）	
<p>不登校の子どもを持つ親の負担感や孤立感を軽減するため、同じような悩みを抱える保護者が集まって気持ちを分かち合う保護者カフェを開催。また、不登校の未然防止を目的に、小学校入学前の就学児健診の際に保護者カフェを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月 開催回数：1回、参加者数：4人</li> <li>・ 7月 開催回数：2回、参加者数：2人</li> <li>・ 8月 開催回数：2回、参加者数：3人</li> <li>・ 9月 開催回数：4回、参加者数：2人</li> </ul> <p>※未然防止を目的に、小学校入学前の保護者カフェを、10月以降に3校で実施予定。</p> <p>＜課題＞保護者カフェについて、一定のニーズはあるが、参加者が伸び悩んでいる。</p>	

<b>事業名</b>	
乳幼児一時預かり事業	
<b>新規・拡充の別</b>	
拡充	
<b>担当課</b>	
こども政策課	
<b>事業内容</b>	
保育ニーズの高まりに対応するため、福祉ふれあいセンターで実施している乳幼児一時預かり（通称：わらべや）の開設日の拡大を図る。	
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設日 週4日（月・火・木・金） ※令和6年度の週3日から1日増</li> <li>・ 開設時間 10時～15時（1日5時間）</li> <li>・ 対象児童 主として保育所、幼稚園、認定こども園等に通っていない、又は在籍していない乳幼児（3か月～3歳）</li> <li>・ 利用料 1時間当たり600円／人</li> </ul> <p>＜利用実績＞（9月末時点）（利用者数及び利用時間数は延べ数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度 開設日数：70日、利用者数：210人、利用時間数：675時間</li> <li>・ 令和7年度 開設日数：94日、利用者数：258人、利用時間数：920時間</li> </ul>	

<b>事業名</b>	
こどもセーフティネット推進事業	
<b>新規・拡充の別</b>	
拡充	
<b>担当課</b>	
こども政策課	
<b>事業内容</b>	
若者ふりースペースに配置している「こどもコーディネーター」を増員し、アウトリーチ型の支援を強化することで、困難な状況に置かれた子ども・若者の早期発見、早期支援につなげていく。	
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
<p>【支援体制の強化（こどもコーディネーター）】</p> <p>令和6年度：2人体制（1人役） ⇒ 令和7年度：3人体制（2人役）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常時2人体制とすることで、アウトリーチ活動に注力できるようにした。</li> <li>・ アウトリーチにより支援が必要な子ども・若者の早期発見を図るとともに、学校や関係機関等と顔の見える関係性を構築し、連携して支援を実施。</li> </ul> <p>＜実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度 相談受付件数：延べ469件（年間）</li> <li>・ 令和7年度 相談受付件数：延べ229件（9月末時点）</li> </ul>	

<b>事業名</b>	
	5歳児健康診査事業
<b>新規・拡充の別</b>	
	拡充
<b>担当課</b>	
	こども支援課
<b>事業内容</b>	
	5歳児全員に対して、新たに小児科医による診察を実施することで、就学に向けて健康面等で支援が必要な子どもの早期発見、早期対応につなげていく。
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
	<p>令和7年7月から事業開始。 随時、かかりつけ医による診察から定期受診や個別相談等の支援につながっている。</p> <p>＜実績＞（9月末時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団検診受診者数 268人</li> <li>・ 個別健診受診者数 155人</li> </ul> <p>＜課題＞</p> <p>発達の問題だけでなく、養育環境や親子関係等、幅広い課題に対し、関係機関と連携した支援体制の強化が必要。</p>

<b>事業名</b>	
	子育て世帯自立支援事業
<b>新規・拡充の別</b>	
	新規
<b>担当課</b>	
	こども支援課
<b>事業内容</b>	
	家事・育児に不安や負担を抱える家庭等に対して、訪問支援員が家事育児等の支援や子育て相談、情報提供などを行い、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐ。
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
	<p>令和7年6月から事業開始。 ネグレクトやヤングケアラーなど複合的な課題がある家庭への支援を開始。こども・子育ての専門的相談機関の児童家庭支援センターへの委託により、各家庭に合わせた包括的なサポートを提供しながら、養育環境の整備やヤングケアラー支援を実施。</p> <p>＜実績＞（9月末時点） 2世帯</p> <p>＜課題＞</p> <p>支援が必要と思われる家庭の中には、支援拒否等がある家庭も多く、支援を開始するまで時間を要する場合が多い。</p>

<b>事業名</b>	
	幼稚園一時預かり推進事業
<b>新規・拡充の別</b>	
	新規
<b>担当課</b>	
	保育幼稚園課
<b>事業内容</b>	
	保育園の待機児童対策として、保育の必要性の認定を受けた0～2歳児の幼稚園での一時預かりを推進するため、開設準備に要する経費を補助。
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
	令和7年6月6日～6月19日、市内幼稚園を対象に募集したが、希望施設なし。

<b>事業名</b>	
	幼稚園等第2子以降預かり保育料無償化事業
<b>新規・拡充の別</b>	
	拡充
<b>担当課</b>	
	保育幼稚園課
<b>事業内容</b>	
	幼稚園及び認定こども園（教育部分）を利用する第2子以降の満3歳児の預かり保育料を無償化。
<b>令和7年度の実績・課題等</b>	
	幼稚園及び認定こども園（教育部分）を利用する保育要件のある市民税課税世帯の満3歳児（3歳の誕生日の前日から、最初に迎える3月31日まで）の預かり保育料のみが無償化の対象外となっていたため、令和7年9月から宇部市の独自制度として、第2子以降の預かり保育料の無償化を実施。 令和8年3月までに、約80人の対象者に対し無償化を実施する見込み。